

第7回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 会議録

日時：平成24年1月24日（火）

14:00～14:40

場所：野沢会館 2階ホール

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項

(1) 佐久市生活交通ネットワーク計画（素案）について

- ・事務局より資料説明
- ・質疑、意見等

委員	資料1に記述されている山手線の毎日運行とは、土日も含めたものか。
事務局	前回の会議資料63ページのとおり、朝夕の通学通勤バスは毎日運行、日中の地域間連絡バスは曜日運行で、いずれも土日の運行は運休というものである。
委員	望月のデマンドタクシーについて、バス停から遠い方もいらっしゃるのでは、自宅まで乗り入れを行えないものか。
事務局	前回の会議資料64ページのとおり、デマンドタクシーという名前ではあるが公共交通であり、基本的には特定の路線での運行として考えている。自宅での乗降はタクシーそのものになるため、公共交通の観点からは難しいと考えている。ただし、市街地以外では、路線でのフリー乗降とし利便性を図りたい。 なお、臼田地区でもデマンドタクシーの導入を検討しているが、同様の運行を考えていきたい。
委員	巡回バスのフリー乗降の検討状況はどうか。
事務局	前回ご報告したが、バス事業者とも協議を行った結果、安全性や乗り残しの問題があり困難とのことから、本計画には入れていない。
委員	三重県などでは、バスでもフリー乗降しているところがあるので、今後は是非検討もお願いしたい。
事務局	公共交通の見直しは、運行開始後も継続的に行わなければならないため、今後検討させていただきたいと考えている。
委員	スクール専用バスというのがあるが、一般の利用はできないバスということか。その場合、従来、利用していた一般の方は利用できなくなるということか。
事務局	スクール専用バスについては、現在も児童・生徒が利用するスクール専用として運行しているもので、前回の資料ではその表示がなかったため、改めて記述させていただいた。現在も運行しているものであり、一般の方に対する影響はない。
委員	スクール専用バスは、国の助成などを受けているものか。
事務局	スクール専用バスは、市の費用で運行している。ただし、望月地区については統合から5年間、へき地補助金として補助は頂いている。

委員	<p>そのような状況であれば、スクール混乗とし、地域の利便性を高められるのではないかと思うので、ご検討いただきたい。</p> <p>また、先ほどの質問に対する回答で、事務局から今後も継続的に検討するという話があったが、今後も地区懇談会、アンケートなどを行い、運行経路やダイヤについて常に地元の意見を聞きながら、より良いものにしていく必要があると思うので、大変だと思うが計画の見直しを行っていただければと思う。</p>
事務局	<p>2月6日に協議会としての計画案をご協議いただくが、その後、市内7地区の地区懇談会、パブリックコメントを行い、頂いた意見を踏まえ最終案とする予定である。</p> <p>また、運行開始以降も意見、要望を頂きながらより良いものにしていきたいと考えている。</p>

(2) 長野県生活交通ネットワーク計画に係わる地域間幹線系統別確保維持計画の変更について

- ・千曲バスより資料説明
- ・質疑、意見等

委員	輸送量 46.0 というのはどのような数値か。
委員	輸送量とは、総収入額から、1日あたり起点から終点まで乗車している状況に換算した人数・量を算定したものである。

4 その他

5 閉会